**にいがた協同ネット２０１９年度　第7回運営委員会議事録**

1. **開催日時：2019年10月21日（月）15：00～16：50**
2. **開催会場：新潟市中央区　万代市民会館306視聴覚室**
3. **参加者：別紙、参加者名簿の通り**

　　高見副代表が進行役となり開会した。

1. **議事**

**１．にいがた協同集会の開催に向けて**

　（１）前回委員会以降の動きについて

1. 江花委員所用による時間の制約があるため、最初にパネルディスカッションの進行と登壇者の役割について、別紙メモに基づき説明の後、確認・協議を行った。

これを受け、事務局より登壇者に確認内容を届けることとし、登壇者からの要望等に直接答えるため江花氏のメルアドを通知することとした。

1. 予め「質問用紙」を配付してはどうかとの要望があったが、時間の制約もありコーディネーターの裁量により会場から質問・意見を求め理解を深めることとした。
2. 今後の活動に資するため、本集会の感想や評価についてアンケートを作成する。
3. 当日配付予定の資料がある団体は、事前に事務局まで届けることとした。
4. 江花委員・武田委員で県生協連の主だった団体に参加要請活動を実施した。
5. 事務局より新潟県、新潟市の各担当職員及び自治研センター、まちづくり学校に参加要請活動を行った。

　（２）開催準備状況について

　　　・事務局中村より、別紙、協同集会タイムスケジュール・運行表に基づき、前回委員会以降の変更点等について報告し、再度、追加事項等について意見を求めた上で開催イメージの共有を図った。

　（３）参加集約の取り組みについて

　　　・最終集約日の10月末までの参加要請活動及び参加者集約に向けた対応の責任態勢を確認したほか、県議、市議等への働きかけを強めることを確認した。

**２．情報交換**

①　新潟大学寄付講座については、現在までに３回終了したが、ワーカーズの映画を見た学生からの評判はいい。働き方が新鮮だ、地域貢献に有益と思われるとの感想が寄せられた。

　　　②　BDFを燃料としたディーゼル発電により障がい者によるキノコ栽培をA型事業としてやってはどうかとの情報があった。

　　　③　賀川豊彦の新著「共済事業の源流をたずねて」について阿部委員より紹介があった。

　　　④　ろうきん福祉財団チャリティ寄席「春風亭小朝と仲間たち」について冨澤委員より紹介があり、チケットの購入依頼があった。

　　　⑤　岡田委員より富山県で開催された朝日財団主催の「朝日子ども食堂」について、志や想いで動いている子ども食堂の実態について報告があり、協同労働の仕組みを使って持続的な活動にならないかとの想いが語られた。

以上で第7回運営委員会を終了した。

次回運営委員会は、12月9日(月)に開催を予定する。

以上（文責:中村）